

地球 × エネルギー × 未来

Every challenge make us stronger

MINAMI
our vision



人と環境に優しく 安全、施工品質向上をめざして

現在、日本の電力消費量は世界第4位です。生活水準の向上や情報化社会の発展によって、電力の需要は増え続けています。

1947年の創業以来、南電気工事は暮らしに欠かすことのできないエネルギーを安定してお届けするための送電設備の建設や修繕、保守の仕事をしております。考え抜かれた構造の美しさを持つ鉄塔が、都市と自然と一体となって調和する。

望む未来を現実にすることが、送電線工事の面白さでもあり、やりがいです。

自分の仕事に誇りと責任を持ち、自然から学び、より良い技術を継承し、創意工夫を重ねていくこと。

企業、そして人間として社会に貢献し、未来につなげていくこと。

南電気工事はサステナブルな社会の実現を目指しています。

代表取締役社長

南和彦



自然環境の整備と 保全への取り組み

南電気工事は創業以来、電力需要の安定供給に努め、豊かな社会を支えることを原動力に、その「夢」をひとつひとつカタチにしてきました。社員一人ひとりが自然と向かい合い、環境に負担をかけない施工新技術の開発に取り組んでいます。次代を見据え、豊かな未来を創ることそれは南電気工事の歴史そのものです。

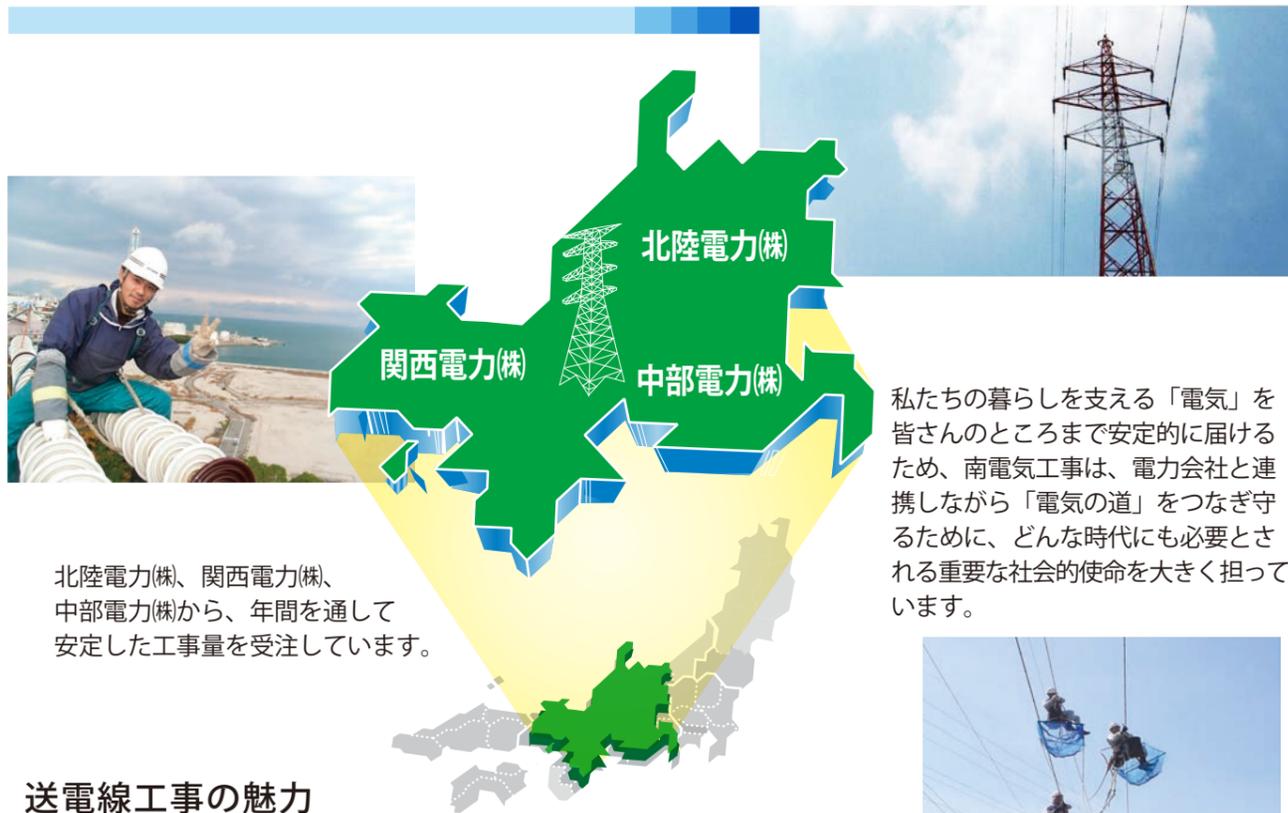


Scope of business

MINAMI mission

暮らしに欠かせない送電工事

南電気工事の仕事は、北陸電力(株)をはじめ、関西電力(株)、中部電力(株)から工事を受注いたします。各発電所で発電した電気を送るために必要な鉄塔の建設や電線路設備等の送電工事を行っています。電気の動脈である送電網は、地域の生活や産業を大きく支えています。



北陸電力(株)、関西電力(株)、中部電力(株)から、年間を通して安定した工事量を受注しています。

送電線工事の魅力

- 電力の供給を支えるという社会的使命を担う仕事です。
- 技術や経験を積み重ねることで日々成長できる仕事です。
- 時代の波に左右されることのない安定した仕事です。
- 送電線は地図に記載され、軌跡として後世に残る仕事です。

私たちの暮らしを支える「電気」を皆さんのところまで安定的に届けるため、南電気工事は、電力会社と連携しながら「電気の道」をつなぎ守るために、どんな時代にも必要とされる重要な社会的使命を大きく担っています。

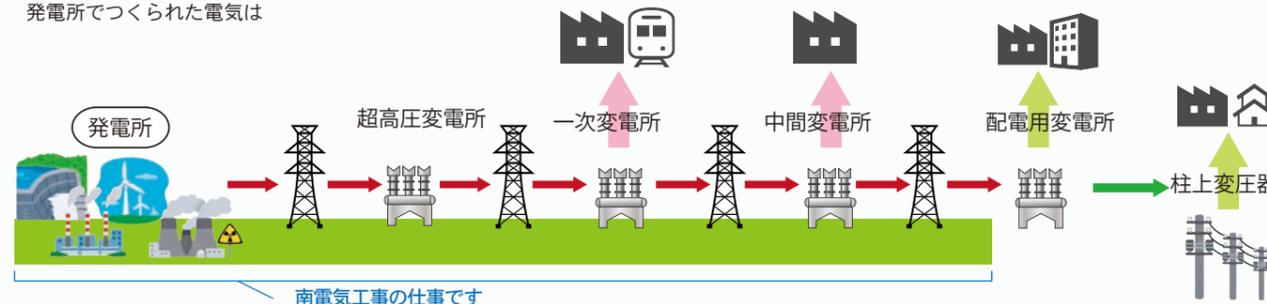


電力供給設備



電気の送られ方

発電所でつくられた電気は



The steel tower Supporting a life

MINAMI
innovation



社会を支えるライフラインの供給

私たちの生活に欠かせない「電気」を安定してお届けするための送電線設備を「造る」、「守る」、「届ける」を通して、人と人との繋がりがや社会への役割・貢献を大切にしています。
社員一人一人が「働く喜び」、「仕事のやりがい」を感じ、活力ある職場を築いています。

南電気工事の仕事は鉄塔を建て、鉄塔と鉄塔の間に電線を張る工事の設計と施工です。
鉄塔は100m以上のものもあり、誰にも真似することのできない、高い技術と特別な技能を必要とする仕事です。
また、今現在、全国には24万基もの鉄塔（送電の巨長は9万km）が存在し、このうち建設から50年を経過している鉄塔が約3万基もあります。順次、鉄塔の建替えや電線の張替、修繕、交換といった保守の仕事を行い、送電線をトラブルから守ることも私たちの仕事です。

送電線建設工事の流れ

南電気工事では、転落や感電などの事故を確実に防ぐために、徹底した安全対策を行っています。
作業員は保安帽と作業用靴を着用し、塔上作業を行う場合には、安全帯等を使用、また安全具は、劣化や損傷のない様、安全を第一に考え、必ず定期点検、定期交換しています。



仮設工事

工事作業をスムーズに行うための敷地整備を行います。

工事準備・調査・設計

仮設工事

基礎工事

鉄塔組立工事

架線組立工事

送電線完了



工事準備・調査・設計

予算・工期・安全・品質・環境などを考慮して効率の良い工事計画を立案します。



基礎工事

基礎工事とは、検測・掘削・据付・配筋・コンクリート工・埋戻し・整地・埋設地線などの作業を表します。鉄塔の重さや電線への風圧等も考慮し、設計、施工が行われます。



鉄塔組立工事

鉄塔工事は、立地が平地か山岳地、鉄塔やガイシの荷重、風圧、送電線の鉄塔に対する引張力など、様々な事を考慮し、設計施工します。



送電線完了

検査合格後、初めて電気が流れます。



架線組立工事

発電所で発電した電力を、発電機から電気を最初に送り出す電線路や設備のことを送電設備といい、南電気工事ではこの「送電」の仕事を行っています。変電所から工場や家庭に電力を届ける仕事は「配電」といい、「送電」とは区別されます。

ラインマンとは

日々の生活に必要な電気は、ライフラインとして送電線を通して私たちに届けられます。その電気の通り道となる送電線（鉄塔と電線）の建設と点検に係る工事に従事する人々の総称が「ラインマン」です。
大切な電気を送り続けるために必要とされる、高い技術・特別な技能を持った技術者のことです。

元請業者とは

【発注者】
北陸電力
関西電力
中部電力他

発注者から
工事の受注

【元請業者】
南電気工事

下請業者へ工事の発注
当社は特定建設業の許可を有し、発注者から直接工事を請け負うことのできる元請業者です

下請業者 A
下請業者 B
下請業者 C

※特定建設業とは、発注者から直接工事を請け負い、かつ4000万円以上の下請契約をして工事を施工することをいいます

Career Step

MINAMI
support

南電気工事では、社員自らが向上していける環境づくりと社員の成長を全面的にバックアップしていきます。

現場監督者として必要なキャリアを、各現場で働くことで技術を継承していきます。

先輩たちも仕事を教える事によって、技術や安全を再確認し、共に学び、成長しています。

また現場に携わるものとして、国家資格や技能講習の取得が必要となりますが、仕事をしながらスキルアップできる環境を提供していきます。



先輩からのメッセージ



清水 賢二郎

工事部 課長。
架空送電線工事に携わり23年。現場責任者として、現場を引っ張っています。

架空送電線工事に携わり23年。現場責任者として、現場を引っ張っています。現在は架空送電線工事の現場管理をメインに行っています。

現場管理はお客様(電力会社)から頂いた計画・設計・要望をもとに、安全、確実に送電鉄塔の建設・架線を終わらせるよう、工程のチェックや、工事の進み具合によって最適な方法を判断し、協力会社の方や部下を引っ張っていく仕事です。現場では、全員で竣工という一つのゴールを目指すために、毎日のコミュニケーションが欠かせません。だからこそ、言葉づかひや気配りは大切にしています。お客様をはじめ、協力会社の方、部下、皆が気持ちよく仕事ができることを意識しています。

送電線工事の仕事は、達成感を得ることができるのが好きです。この仕事は、現場ごとにおかれている条件が異なり、「同じ現場」を経験することはありません。また、送電線は短くて1か月、長くて1年という長期プロジェクトが多いです。人々の暮らしに直結する送電線の現場を任せてもらい、長い間一緒に仕事をするメンバーと飲むビールは格別です。また、部下の成長を感じられることも楽しみの一つです。外仕事で責任も大きい仕事ですから、大変なこともたくさんあると思いますが、一緒に経験を積んでいくことで、部下のできるようになるのは嬉しいものです。



長谷 昌紀

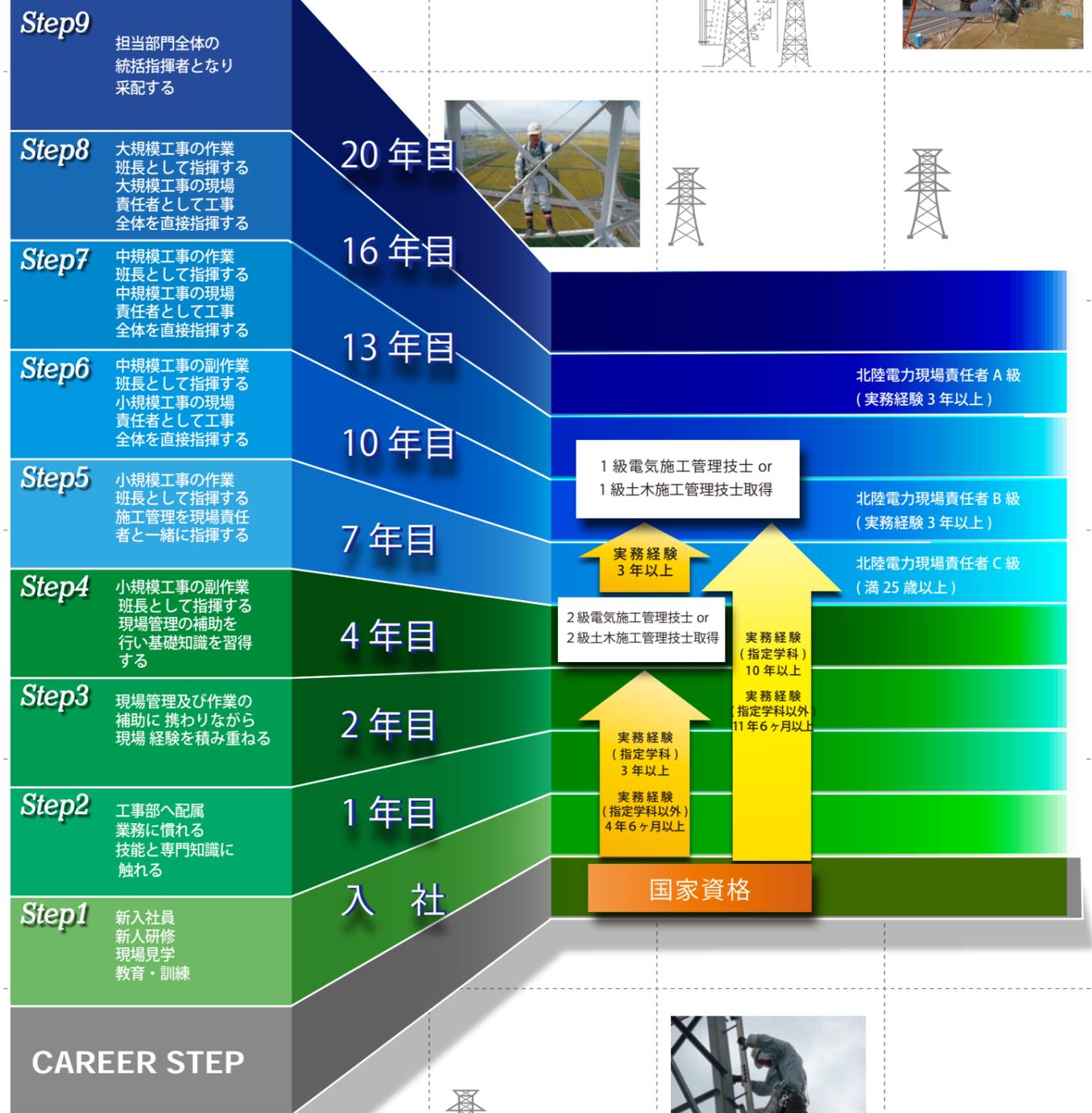
入社8年目。2017年1月に電気工事士2種取得。
北陸、東海、関西と様々な現場経験を通して、応用力や問題解決力が養われ、着実にキャリアアップしている期待の中堅社員です。

現在は、上司のもとで架空送電線工事の現場管理を学んでいます。着工から竣工までの工期計画をたてたり、現場では協力会社の方が安全に仕事をできているか、計画・設計通りに工事が進んでいるか検査を行います。安全第一の現場ですので、一つの仕事に「きちんと向き合う」ことを心がけています。

また、教えていただいたことは忘れないこと、自分の意見や考えをもって仕事することが大事だと感じています。仕事は決して一人では進みません。現場管理として考えをしっかりとお客様や協力会社の方に伝えることで、工事を進めることができます。まだまだわからないこともたくさんありますが、早く一人前の現場責任者になることを目標にしています。

この仕事で好きなのは、日常生活では目にすることができない景色を見れたり、仕事を通して新しい発見を得ることができることです。人生ではじめて電線の上に乗ることは、この仕事をしていないと体験できないことだと思います。なんでも聞ける、教えてくださる、そんな当社の風土が好きです。いつも助けてくださる先輩、上司に感謝しています。

人材育成スキーム



取得資格及び教育制度

必要な資格がないと作業指示や工事従事のできないことが沢山あります。現場で知識や経験を積みながら、資格取得カリキュラムに沿って資格を順次取得して頂きます。資格取得費用は会社規定により、補助金や奨励金で支援致します。

免許	電気工事士	土木施工管理技士	電気工事施工管理技士	特別教育	クレーン運転者	移動式クレーン運転者	現場管理者統括管理
	林業架線作業主任者	測量士	測量士補		動力巻上機運転者	酸素欠乏危険作業	チェーンソー作業従事者
	火薬類取扱保安責任者	発破技士	危険物取扱主任者		電気取扱者	アーク溶接作業	キーロック方式安全ロープ
	特殊無線技士	電気主任技術者	ボイラー技士		安全衛生推進者	伐木作業	研削といし取替運転者
技能講習				技能講習	土止支保工作業主任者	地山の掘削作業主任者	型枠支保工作業主任者
					足場の組立等作業主任者	ガス溶接作業	第2種酸素欠乏危険作業主任者
					鉄骨の組立等作業主任者	車両系建設機械運転者	はい作業主任者
					玉掛作業(1t以上)	フォークリフト運転者	移動式クレーン運転者

会社概要

商号 南電気工事株式会社
 代表者 代表取締役社長 南 和彦
 創業年月日 昭和22年1月1日
 資本金 50,000千円
 本社 富山市奥田本町 8-44
 支店 名古屋市千種区今池 1-6-7 サンパワービル 401
 大阪市東淀川区淡路 3丁目 20-16 淡路モリビル 3階

年商 7億円

主要取引先 関西電力株式会社
 中部電力株式会社
 北陸電力株式会社
 イビデンエンジニアリング株式会社

事業内容 送電線建設工事

取引銀行 北陸銀行 南富山支店
 富山第一銀行 東町支店
 富山信用金庫 奥田支店

グループ会社 株式会社 MINAMI

南電気工事の沿革

1947	1954	1955	1959	1971	1976	1987	1990	1993	1995	2002	2006	2016
南組として創業	近畿出張所開設	建設大臣登録 名古屋出張所開設	組織変更により株式会社南組設立	各出張所を営業所と名前変更	南電気工事株式会社と社名変更	名古屋営業所を名古屋支店に名称変更	建設大臣登録更新	近畿営業所を大阪支店に名称変更	本社新社屋竣工	ISO9001の認証を取得 システム事業部設立	「株式会社MINAMI」として法人独立化 システム事業部を	資本金5000万円に増資

